

1. 件 名：原子燃料工業株式会社による核燃料輸送物設計変更承認申請（G
P-01型）に係るヒアリング（1）
2. 日 時：令和4年6月27日（木）10時00分～11時00分
3. 場 所：原子力規制庁 10階会議室（TV会議システムを利用）
4. 出席者（※はTV会議システムによる出席）：
原子力規制庁 原子力規制部 核燃料施設審査部門
石井企画調査官、甫出主任安全審査官、山後安全審査官※、真下係員
原子燃料工業株式会社
エンジニアリング事業部 燃料サイクル技術部
燃料輸送技術グループ グループ長 他2名※
5. 自動文字起こし結果：別紙のとおり
※音声認識ソフトによる自動文字起こしによるものであり、誤りを含む場合があります。
6. その他：
なし

以上

時間	自動文字起こし結果
0:00:02	規制庁の真下です。これから 0 新城交流株式会社の核燃料輸送物設計変更承認申請に係る面談を開始します。
0:00:10	まず、不開示情報の発言道を用意してください。
0:00:13	不開示情報を発言してしまった場合にはその旨をすぐに申し出てください。
0:00:18	また、発言の前には、所属と氏名を述べてから発言するようにしてください。
0:00:22	使用しない時はマイクについてはミュートにするようお願いいたします。
0:00:29	はい。それでは、一応申請の内容については申請書を読んでこちらの方で一応把握はしておりますので、こちらから
0:00:37	D P ジャワ型の設計変更承認申請に係る
0:00:41	申請について質問を 11 年城工場の方にしていきたいと思います。
0:00:49	はい。
0:00:51	と、まず、はい
0:00:53	原子燃料工業の G P 0 案の話、設計変更承認申請において、野呂庄野 F 経年変化の考慮のところなんですけれども、
0:01:03	断熱材であるセラミックファイバーがですね、経年変化の考慮の中に項目としてなかったんですが、これってどのような何か意図があったものなんでしょうか。
0:01:25	規制庁の真下です。現時点旅行料の方、音声聞こえてますか。
0:01:33	はい、原子燃料工業の吉田です。聞こえております。すいません少々お待ちください。はいわかりました。
0:02:04	はい、原子、原子燃料工業の高田です。
0:02:10	はい。すいません。今、補正の方聞こえておりますでしょうか。こちらから答え。
0:02:17	さしていただきたいと思います。原子、規制庁のマシモですけれども温泉郷でおります。
0:02:24	はい。
0:02:25	こちらの次、はい。それでは先ほどの質問について回答を加えさせていただきます。
0:02:34	こちらの断熱だけセラミックファイバーですね、
0:02:39	これ、こちらについては
0:02:44	衝撃、主、衝撃吸収といった調度の面、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:02:50	においてですね
0:02:54	先ほどのアルミの
0:02:58	すみません、衝撃吸収についてはこちらの方で衝撃で集のほうを、
0:03:07	担保してみますんで、強度といった面では
0:03:12	セラミックファイバーについては、担保をしていないという点で、今回ちょっと6丁目、Fから
0:03:21	経年変化の会社の材料としては除いて、
0:03:25	入れるといった考え方でございます。
0:03:33	以上です。わかりました。ありがとうございます。規制庁の場所ですけれども、
0:03:39	一方でですね一応、一般の試験条件とか、特別な試験条件とかの結果をもとにいろいろ解析されてると思うんですが、そこで断熱最低、
0:03:50	その断熱の
0:03:54	企業として働いてないってことなんでしょうか。
0:03:57	もしあるのであれば、機能として
0:04:01	機能がちゃんと働いてるのであれば、
0:04:03	経年変化の向上も必要だと思うんですけど、いかがでしょうか。
0:04:12	原子燃料工業の吉田です。すみませんちょっとお待ちください。はい。
0:04:24	入居しておって、
0:04:26	そうしますと、
0:04:27	要するに一般の試験条件とか試験条件の中で、
0:04:33	考慮した解析にしか見えないんだけど、こちらから、
0:04:37	根井層といった、
0:04:46	やっとならば、ちゃんと入れない。こちらセラミックファイバーについてははいすみません熱解析に。
0:04:55	その上で考慮しておりますので、
0:04:58	別紙設計の考慮して解析しておりますので、
0:05:05	こちらも、
0:05:07	そうですね
0:05:11	経年、
0:05:14	現場の考慮について
0:05:17	営業部別追加したいと思います。
0:05:21	規制庁の真下です。はい。適宜追加をお願いします。
0:05:27	そう。いや、だから、すみません。規制庁の久世ですけども、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:05:34	記載され、追記していただくことは絶対必要と考えてるんですけども、あくまでも放射線熱、化学変化、
0:05:46	疲労はいいと思うんですけども、少なくとも今の三つの項目に対して材料が、これ 80 年でしたかね。
0:05:55	セラミックですから、
0:05:58	大きな議論になるとは思いませんけども、その旨を申請書の方で明確明記していただきたいと考えます。
0:06:10	要は何が変わらないっていうことを、
0:06:13	も脳のね、熱的性質というよりも、その性状が変わらないとかですね、いろいろありますよね強度が、強度云々じゃ強度だけではなくてね。
0:06:24	ですからその辺に対して、要は見自分らが考えてるところに対して、要は解析で考えてることに対して、影響はないよということは、
0:06:36	影響がないということだと思うんですけども、その旨を追記していただきたいと考えます。以上です。
0:06:46	厳正の行為がタカダです。はい承知いたしました。後者潜熱核変化について、つきましてもきちんと考慮しまして
0:06:57	権利変換の考慮対象の材料として追記したいと思います。以上です。
0:07:03	すいません規制庁のホデですけども、これから何度か出てくると思うんですけども、例えばですね、すでに原燃工の方では、DNP分、
0:07:15	についていろいろこの辺を、
0:07:18	今検討してすでに承認終えた設計というのがある。その時の記載はどうだったのか、その時どのように材、その対象を選定したのかという上で、もう一度見ていただければと思います。以上です。
0:07:39	車両工業タカダです。はい。承知いたしました。
0:07:45	はい。規制庁の真下です。はい、じゃあ次の、
0:07:49	質問に、
0:07:50	あります。
0:07:52	ちょっと先ほどもお礼の方からもありましたけれども、DNP部分では、5章のA-513。
0:07:58	あとPの方のBの4-4ですね。
0:08:01	最大の被災のところで、予想される温度をまずマイナス40度初期条件として評価上の59にしていますが、今回の申請だと、初期条件が0度になっておりまして、ここはあれですか単純2、
0:08:16	TAFループの時、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:08:18	の、何か補正の分を忘れてしまったということですかね。
0:08:34	規制庁の丸ですけれども。もし、院長、吉田です。ちょっと確認します。ちょっとお待ちください。
0:08:42	中込間瀬。はい。申し訳ない。
0:08:59	あ、すみません原子燃料工業の吉田です。
0:09:02	すみません今の当該該当箇所についてですねもう一度ご教示いただけませんかでしょうか申し訳ございません。はい規制庁申します。6章への5-1-3。
0:09:13	ですね。
0:09:16	5-1-3でございますでしょうか。少々お待ちください。
0:09:31	規制庁の真下ですけれども路上の30ページに記載されてます。
0:09:40	ごめん、20ページでしょ。
0:09:43	すみません。規制庁マシモさんの、
0:09:45	細江の20ページを見て、
0:09:48	承知しました。
0:09:53	炉小委の20ページでしょうか。
0:09:56	参事。
0:09:58	図書への39ページ。
0:10:01	ではなくて、
0:10:08	原子燃料工業の吉田です。
0:10:10	当初の後、市野さん。
0:10:14	ずっと下のページ番号で言うところの-39でしょうか。
0:10:25	規制庁の真下です。あれ。
0:10:28	すみません。
0:10:29	送付いただいた
0:10:31	申請書を見る限り括弧A炉の炉の
0:10:36	んじゃないか頃のA-20-20ですか、下の部分の応力計算なんです、
0:10:44	出します。
0:10:52	これですよ。
0:10:53	どうぞ。
0:10:57	小路市野さんということは承知しましたので、確認いたします。少々お待ちください。
0:11:06	これはTLD。
0:11:08	いえ、そうか。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:11:10	広井別所。
0:11:12	今野だったら、合格やですね。
0:11:17	Dは314ページ。
0:11:22	41でしょうか。はい。
0:11:32	規制庁の石井ですけどちょっとページ数、
0:11:35	こちらで、
0:11:36	違う資料を見ていたのですみません。はい、規制庁申します大変先生おっしゃる（口）のAの、
0:11:42	30、39であってます。はい。
0:11:45	承知しましたありがとうございます原燃工の吉田です。ありがとうございます。
0:12:39	あ、規制庁のイシイと、すいません。
0:12:47	規制庁のイシイですけどこちらの質問の意図がわからなければ確認してください。
0:12:55	すいませんそれから確認させていただきます。
0:12:58	今のご質問の意図は、A-5を、原子炉工業の吉田です。
0:13:04	質問の意図はご都合ごと1ポツ3の応力計算において、うち大木の初期圧力0°のモデルというところが、
0:13:14	あとはマイナス40度、
0:13:16	からではないですかという質問なのかなと理解したんですけども、それで合ってますでしょうか。
0:13:21	どうぞ。はい。規制庁の真下です。はい。議会でやっています。
0:13:27	はい。ありがとうございます。
0:13:29	ネンコウキタノですけども、
0:13:33	まず、DNVの場合は確かにマイナス40°で設定したんですけども、
0:13:42	DP0湾の実際の使用環境を考慮した場合書金曜0観、
0:13:48	しても特に問題ないのかなというふうに考えており、いや、例えば、低燃費の部分、
0:13:56	以外のものとして例えばTravelerに関する証券温度あれは0°で設定したりとか、ちょっと
0:14:03	同じ弊社の
0:14:06	申請書の中でもちょっと、この所強度については完全に統一をされていないところも、
0:14:11	ありまして、今回でフィドル場に関しては0同形で、まずは考えて、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:14:18	いうところでございます。せ労働が問題だということであればちょっと、ちょっと再度検討して、すいません、規制庁の方ですけども、
0:14:29	まず、TravelerとこのG P 0 番とか、天空低レベル分の違いを考えてみたらわかるんですけども、
0:14:39	Travelerは被覆管がね。
0:14:43	被覆管が
0:14:46	あれね、腹腔鏡下になってて、ある程度、燃料製造のね、範囲で管理されてるなんていうんだから、
0:14:55	かなというようにところあるんですけども、少なくとも、T A F イレブンも、今回のG P 0 1 も、恐らくは、恐らくは、
0:15:07	同じような環境、
0:15:09	やってるといところがあるのと、要は、5-1-1のところ、マイナス40度から38度と宣言してる。
0:15:19	ね。
0:15:20	で、主要可能使用する範囲はっていうことは、運搬中にこの範囲、予想される周囲の起こった場合なんすよ。それから38回、
0:15:30	ですよ。
0:15:32	ということであれば、
0:15:37	成り行きなんですよねなり、G P 0 はG P 0 案とか、A T F のまず圧力が成り行きであるということと、その線源があるっていうことなんでマイナス40度から、
0:15:50	38度の範囲の温度の変化、これは規則、方ですが5条1号、引用元が、第4条第2号で温度の温度及び内圧の変化っていうことは、
0:16:02	に対して亀裂破損のないことっていうことが書かれてるわけだから、
0:16:07	ここについては、評価はね、どう米、
0:16:11	今の評価で、
0:16:13	ここまで
0:16:17	どこまでこちらが言及するかとかあるんですけども、例えば今の評価で、余裕が十分にあるということを確認した上での
0:16:27	一つの考え方として借り、その運搬中の温度でこれからこれぐらいになるときに圧力がこれぐらい変わると。
0:16:34	いうことに対しても健全であるというふうな話で今回の疲労の話も含めてね、考えると、一番圧力差が出るのが、おそらく、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:16:47	周囲の周囲の圧力が 60 kPa になった時の圧力差というところで、ここはかぶせないっていうのは我々は認識してます。
0:16:57	マイナス 40 度から 38 度までは、外圧に対して内圧もそこまで考える必要ないだろうということを、これ K 値微分時にも議論した内容です。ですからそこは僕はいらなと思いますけども、
0:17:10	恐らくは、恐らくは、どれが一番厳しいかっつって、その
0:17:15	条件の中で、外の温度へ、足すいません、内圧の温度による変化なのか、夏が下がった時なのかというふうなことを考えて一番厳しい条件で
0:17:27	八尋やられてるんだなという認識をしていますんで、
0:17:31	少なくとも、5-1-3 とか 4-4 に対しては、
0:17:37	どうですかね、圧力の辺、すいません。周囲の温度の変化に伴う圧力の変化、内圧の変化っていうのはこれだけですよということに対して、物が亀裂破損をしないことということについては、
0:17:51	申請書の中で言及し、言及する必要があると考えています。以上です。
0:18:00	了解しました。
0:18:03	おそらく、
0:18:05	まひょ評価条件厳しくなったとしても、
0:18:08	基準値は、
0:18:09	満足できるのかなというふうには一見見えるので、対応は、
0:18:16	可能かなと思いますが、ちょっと 1 度検討さしてください。
0:18:21	以上です。はい。
0:18:30	規制庁の真下です。はい。
0:18:32	わかりました。ありがとうございました。
0:18:37	今日ちょっと次のご質問にまた。はい、どうぞ思います。
0:18:43	これは単純な質問になりますけれども、今回、経年変化の公表ということで
0:18:49	つり上げとか渡芳野の回数、繰り返し回数についても、評価をいただいてますが、
0:18:56	今回の申請書ダンノ保守的、いう総会、輸送中は、10 回強があることを考えるっていうふうにしてますけども、実際のところを、
0:19:06	どのぐらいなのでしょう。2、
0:19:09	保守的には 10 回なんですけれども、実際、
0:19:13	郵送する際に治療するよ強ってどのぐらいこれ行われるものなのでしょう。うか。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:19:26	原子燃料工業の視察、ご質問、ご質問の趣旨は理解しました。
0:19:31	少々お待ちください。はい。はい。所長。はい、わかりました。
0:19:43	いえ、
0:19:45	もう、
0:19:46	つり上げつ積みおろしの回数ですけど、
0:19:51	H a t c hで、
0:19:53	2、2回、
0:19:57	着地で2回っていうそういうイメージなんですね。その内訳としては、
0:20:06	収納物も、
0:20:09	入れる際、
0:20:11	2、
0:20:12	内訳をつり上げる。
0:20:14	つり上げて出して、中入れて、それを戻すというところで、2回、
0:20:21	コンテナここ、
0:20:24	さらに国際輸送だったりトラックに積んだりとかそういった作業に関して、フォークリフトで行うのでつり上げは発生せずに、
0:20:35	またそれを、
0:20:36	国内だったり国際輸送ん供試て、
0:20:41	着地で、もう同じようにフォークリフトで下ろした上で、
0:20:46	中身の取り出しのために吊り上げ、
0:20:50	取り出し終わった後に、また元に、料金中に戻す時に1回っていう形で
0:20:57	4回が標準的な回数なのかなあというふうに考えております。以上です。
0:21:07	了解。今、委員会、
0:21:10	うん。だから、
0:21:13	すいません、規制庁の方ですけども。要は、ME李のやつを、
0:21:22	ちょっと4回ってのは、
0:21:24	4回っていう、4回で、要はH a t c hと着地で2回ずつっていうふうにご説明されたと思うんですけども、そういう、そういうことですかね。
0:21:35	はい、そうです。
0:21:37	だから、
0:21:40	恐らくは、恐らくは詰めたものを、どう言うかな。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:21:46	中、中身は中身というよりも、ようワー、磯部に仕立てた後、要はH a t c h内の施設内で、船使って移動するのが2回、
0:22:00	あとは、そのある1から輸送、まあそのコンテナ集めたり、衛生記者車両につ詰めるのはもうフォークリフト。
0:22:10	を、もう使うということでこれは対象外ということを、
0:22:15	おっしゃりたいということによろしいですか。
0:22:19	はい。中尾草間です。はい。その通りでございます。
0:22:25	と、
0:22:27	ミーリかD。
0:22:31	カラカラもかなり1回動かす誤差ぐらいの話ですよ。結局ね、あと、
0:22:40	はい、そうですね。
0:22:43	だから
0:22:44	せいぜいって1回の輸送報告で、56回というところに対して、56回のうちのからの時にはそれほど負担はかかってないけど同じように考えて五、六回と。
0:22:56	五、六回に対して、10回起き、仮定しましたということによろしいですか。
0:23:03	はい。連絡は3通りでございます。
0:23:07	わかりました。
0:23:11	規制庁のマシモですけれども、
0:23:13	すいません。
0:23:15	若干、
0:23:17	今のうちにちょっと聞いておこうか、
0:23:20	輸送のうち10回を藤田神10回とされて、もう一つ、
0:23:25	年間、それ以外で誤開っていつり上げを考えられてますけども、
0:23:29	これは、
0:23:30	これも、ある種かなり保守的な、
0:23:34	回数なんでしょうか。
0:23:35	実際のところどのぐらいの回数なんでしょうか。
0:23:42	やっぱ北出さんのJ I S。
0:23:44	輸送に使用していない期間の間につり上げる。
0:23:50	保安定期自主検査の
0:23:52	タイミング。
0:23:54	であったり場合によっては

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:23:58	場所の整理のために遺贈したりとかそういったところ考えられますけども、
0:24:04	そういった、
0:24:06	内容交渉が年間5回位ぐらいには収まってくるんじゃないかなというところでは。定期自主検査1回やれば
0:24:14	売り上げが
0:24:16	2回程度発生。
0:24:19	何か移動するタイミングがね、
0:24:23	それほど頻度高くないと思いますけども1回2回あったとしても5回は、
0:24:29	収まるのかなと。
0:24:30	いうふうに考えております。以上です。
0:24:35	規制庁の嶋です。わかりましたありがとうございます。
0:24:38	規制庁の石井ですけど、今北野さんをご説明されてるの、吉尾F-7ページにある、
0:24:45	所の話かなあとは思うんですけど、
0:24:49	その
0:24:51	まず保守的っていうのはここに書かれてる開通全部に、
0:24:55	かかっているという理解でいいですか。
0:25:02	少々お待ちください。
0:25:28	はい。ごめん。はいそのような理解で問題ありません。
0:25:32	規制庁石井です。そのとき160回の保守的っていうことですか。
0:25:39	使用予定回数が保守的。
0:25:49	はい。全然来たんです。そうですね
0:25:53	ご指摘とと考えていただいてこれまでの実績等考えますと、
0:25:58	長谷部根井に1回、
0:26:03	ちょっと待ってください。
0:26:13	使用回数、保守的なヨシダさん。
0:26:17	根井。
0:26:18	これまでの実績、考えても、こんなもん。
0:26:23	ご指摘ですよ。
0:26:25	はい。原子燃料工業の吉田です。
0:26:28	通常ですねこれまで東海事業所から熊取への多くだったんですけど、通常年1回の輸送。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:26:37	今後、海外からの調達というところが、
0:26:41	主になってくると考えられるんですけど、そうするとなおさら、
0:26:46	数多くして輸送回数を減らすという方向になってきますので、
0:26:50	通常年1回、保守的に、年2回ということで年2回起こるとは通常ないと考えております。
0:26:57	以上です。
0:27:02	規制庁石井です。終わりました。
0:27:05	そのあとに発生回数のところで、使ってる80とかっていう数字もあるんですけど、おそらくこれは、
0:27:12	使用予定期間80年っていうのを想定して書かれてるんだと思うんですが、それはそういう理解でいいですか。
0:27:23	はい、原子燃料工業の吉田です。はい。80は80年で、そういうございません。以上です。わかりました。規制庁の石井ですけど。その時に、
0:27:34	さっき北野さんから説明はあったんですが、
0:27:38	輸送1回当たりの10回のつり上げ等、
0:27:42	5回の80年間を通した輸送とは別に年間5回に吊り上げてっていうところは、
0:27:50	何か考え方は統一されてるんですか。
0:27:53	その保守性の考え方というか、
0:28:06	柚木田野です。すいません
0:28:09	統一と言われるとちょっとあれですけども今ご説明したような、
0:28:14	考え方ぐらいですね。
0:28:17	どうぞ。いや、
0:28:19	ざっくりとした考え方たなのかもしれません。
0:28:38	規制庁の石井ですけどここで計算してる2000回に対してと、10-6常会を比較してるっていうところもあるっていうことです。
0:28:52	すいませんちょっと今のご発言の意図はわからなかったんですけども、
0:28:58	2000かいいに対して2000回繰り返し回数を一応見込んではいるけれども、その2000回っていうことを、
0:29:08	繰り返し強い、疲労破壊が生じるであろうと想定されるのが10-6常会というふうに
0:29:17	前のところに書いてあるので、それとの比較ということで十分余裕があるという説明をしたいということです。
0:29:26	谷中沖田です。はい。その理解で問題ござい

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:29:30	ここは理解しました。
0:29:33	規制庁の石井ですけど。
0:29:36	いいですかね。今、今のところで、いろいろのところでね、
0:29:43	今
0:29:47	結果としてはね、問題ないと思うんですけども、どこだ。
0:29:53	例えば内圧内外圧差によりっていうことを書いてあるんですね。
0:29:59	この 169 っていう、その強度、
0:30:04	応力出てくる応力の評価ってというのは、
0:30:08	これ先ほどちょっと言いましたけども、A-4-6 で出てく形周囲の圧力が、周囲の圧力が 60 k P a 下がった時、
0:30:20	応力だと思うんですけども、
0:30:22	ですから、この辺ね、例えば、今のままだったらね、やってることと、結果がね、ちょっと違うんですね。だから、要は、
0:30:32	内外圧圧力差、うん。
0:30:36	で、
0:30:37	取材に見たとかね、温度変化と、七つ変化っていうことでどういうふう に言うか、
0:30:45	こういうところをよく見てください。結果として 169 を使うことになる のであろうと思いますけれども、
0:30:53	これが何に基づいてるのか、そのいろんな条件を考慮した上で、保守、 最も保守的となるということ。
0:31:04	いうふうな趣旨のことが、おそらく書かれて、初めてこのシナリオにな ると思うんですね。先ほど言ったように、
0:31:12	0 度から 59 度までやっても、669 まではいかないと思うんですよ。です から、よく、この辺も、先ほどの圧力変化とかね、そういうところの、
0:31:26	記載を踏まえて適切に整合のある記載としてもらうように、ちょっと見 直してください。お願いします。
0:31:36	はい、宮永沖さんです。今おっしゃられてる言い方としては、
0:31:41	今 0 度から 59 度としか患者かなり
0:31:46	記載ぶりが、簡略化されている状態で、実際には、
0:31:52	60 k P a まで低下させた場合も考慮して、
0:31:56	してるところについてちゃんと、
0:31:59	見せようという、最も最も厳しいというか、最も保守側の条件としてと かね、何かいろいろあると思うんだけど、そういうことがちゃんと

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:32:12	前に書いてあることと、ここに書いてある条件が一致するようにしといてください。
0:32:18	説明しました。
0:32:22	規制庁の石井ですけれども、
0:32:26	新保申請書の最初の方にベッキー、
0:32:33	13の記載って見れますでしょ。
0:32:45	規制庁石井ですけど、どうですかね。わかります。
0:32:49	下、原燃工北出すみれました。吉田さん大丈夫ですか。
0:32:56	すいません熊取から原燃工ヨシダですけど。
0:32:59	あ、すいませんもしよろしければページ数を教えていただけませんかしょうか。
0:33:03	別所。
0:33:05	申請書、
0:33:06	失礼しました。
0:33:08	申請書の
0:33:11	いいですねはい。はい。
0:33:14	その他、
0:33:17	次。
0:33:18	1033番。
0:33:22	はい、承知しました。13番、はい。
0:33:26	遊佐もここ2、主要経年期間80年と閉会数百60回っていうふうに今記載されてるんですけど。
0:33:36	これってそうするとさっき保守的に160回っていうのは、何となくもうここで条件にしてるんだったら、
0:33:45	この160回保守的、
0:33:48	っていうのは何かちょっと、
0:33:50	引っかけり方が、
0:33:53	少し違和感があるんじゃないかなと思うんですが、160回週定期監視してるっていうことに対して、
0:34:01	それは、これまでの実績を踏まえると、
0:34:07	年間1回だと160回にはいかないということの説明になるのかなと思うんですけど。
0:34:14	これは僕らもここで、そちらの承認の中で160回使用することを、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:34:19	認める形になるので、そうすると、それが保守性とかっていう形っていうのは、若干違和感があるんですが、そこはどういうふうを考えられる。
0:34:31	と言ってるけど、
0:34:32	いやいや、わかりますわかりました。
0:34:41	年々交換す今おっしゃられてるのは、
0:34:45	ここ、80年で160回ってというのが、
0:34:51	白。
0:34:52	弊社として今、申請書として、書きぶりとしては、
0:34:56	中央予定回数を述べているような形になってるに対して、ろうのFのところの記載としてはこの160回というのが、
0:35:07	保守的だというのが、
0:35:10	言っていると、例えば
0:35:13	想定回数160回にして保守的に300回見ますよとか、そういう記載にした方が何か、
0:35:20	わかりやすいんじゃないかとかそういう、
0:35:23	意図でよろしいですか。
0:35:25	というか、理事長の石井ですけどわかりやすいっていうか、ほぼ、そちらが使用した予定回数を160をこちらは承認する形になるので、
0:35:34	そしたらそこは別に160回使うっていうこと自身を、そちらができる形になる。そこに全然保守性は回らないと思う。
0:35:44	計算評価上、保守性は載ってないんじゃないかというふうに
0:35:48	理解するんですけど。
0:35:50	はい。なるほど。
0:35:53	須藤委員。
0:35:56	うん。
0:35:59	連絡来たんですがちょっと表。
0:36:03	開けぶりはそうですけど
0:36:06	補正乗っかってないと言えそうかなと思いますんで、実際には、評価結果についてはかなり余裕があるものになりますのでちょっと、
0:36:20	煙だったり前の実際の表カーに用いる
0:36:24	繰り返し回数というのを少し、
0:36:27	本当に保守的なものをちょっと、
0:36:30	再設定。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:36:32	したいと考えます以上です。
0:36:37	ちょっとすいません原子燃料工業の吉田ですけども、
0:36:41	今使用回数というお話が出ましたけども、一方で我々80年の試用期間を想定してということを書いてるんですが、
0:36:50	一旦設計変更承認申請が
0:36:55	承認されましたら、
0:36:58	今後、
0:36:59	何でしょうか
0:37:01	容器承認の更新、例えば容器更新、大木商人の更新のために、各、
0:37:08	輸送容器に対しての使用回数というのを、
0:37:11	明記して、何か回数で、
0:37:16	回数が160というものを逸脱しないように、何かお示しするような、
0:37:21	そういったことを今後やる必要があるということになるんでしょうか。
0:37:27	規制庁の石井ですけど。でもそれって160回っていうふうに宣言されるといふような理解なんですけど、
0:37:35	笹本さん、そうです。はい。久松さん何か補足があったらお願いできます。
0:37:41	規制等サンゴです。すいません。マイクが聞こえています。聞こえますでしょうか。原子燃料工業聞こえております。
0:37:51	160回使うとして評価した結果問題ないと。それを超えて使った場合に問題があるかどうかというのは明らかにされていないのに、なぜそれを使えるというふうに判断するのが私にはわかりません。
0:38:07	自主的に管理をする上で、年数と使用予定回数を考えて、それでも問題ないという評価をしているのであれば、その範囲内で問題ないということを確認できたというだけですよね。
0:38:20	いかがですか。
0:38:24	原燃工の吉田です。おっしゃられたことを理解しました。ありがとうございます。
0:38:29	それをどのように管理をするかというのは、事業者が考えるべきであって、
0:38:36	いろいろやり方はあると思います。1個1個使った回数をカウントするのか、いやたかだか1年間の輸送の回数とかを考えると、1個1個管理はしていなくても、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:38:49	1回使った回数っていうのは、たかだかこれぐらいにしかならないとかっていうふうな管理がちゃんとされているという説明ができればそれで十分なのかもしれません。今、現物がどういうふうな管理をしてる説明とかっていうものが、
0:39:01	ないので、それについていい悪いという判断はできませんけれども、よくよく検討が必要なんではないでしょうか。以上です。
0:39:13	はい、原子燃料工業の吉田です。承知しました。これからの管理方法含めてですね、今石井さんサングさんもおっしゃられたコメントの方、
0:39:22	検討したいと思いますありがとうございます。
0:39:27	いいですか。すいません。規制庁ホデですけども、えっとね、160回とか80、80年っていうのは、
0:39:37	この容器の仕様なんですよね。
0:39:40	だから、お水もくそもないんだよ、これ。
0:39:43	で、
0:39:44	これだけ使うことを前提として、要はどういう影響があるかっていうところで、
0:39:52	例えば、
0:39:53	100、1回当たりの聞くあたり一区有井、本当はこれぐらいしか申し上げないんだけども、1回当たった。
0:40:03	教えてそっから入ってくるんですよね。要は条件と、要は、
0:40:07	1回の予想で何か5日何回つり上げるとか、どれぐらい圧力変化を受けるっていうのは、評価条件ね。
0:40:17	ただ、条件と、みずからが示した仕様っていうことは十分に区別されて、
0:40:25	その辺を十分に認識された上で、申請書の内容が適切かどうかということ、もう一度、という確認していただきたいと思います。
0:40:35	ですから、
0:40:38	ここをもっと減らすとか何とかっていうのも、あんまり
0:40:44	どうなのかなという気はちょっとしますんで、ちょっとその辺で、これが仕様なのかね。例えば収納物で、手動でここまで入れますということ、
0:40:55	ここまでの例えば濃縮度のものを入れます。これだけのものを入れますという範囲で、さらに、実際に安全性評価するときには、保守側の条件を乗っけてやるわけですよ。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:41:07	条件なのか、スペックなのか、そこを十分に区別してそれが適切に表現されているか、説明に矛盾がないかということを確認してください。以上です。
0:41:24	原子燃料工業の吉田です。本田さんありがとうございました。その辺りも考慮しまして検討を進めていきたいと思います。
0:41:34	以上です。
0:41:40	秋田町の真下です。はい、ありがとうございました。
0:41:45	はい。
0:41:48	はい。
0:41:49	そう。
0:41:52	規制庁真下ですちょっとお待ちください。
0:41:57	麻生や、
0:42:01	あれがいいのか、事務所、
0:42:05	切れてるところ特段記載がない。はい。
0:42:10	ちょっと事実の確認をしたいんですけども、すいません規制庁のことですけども、えっとね。
0:42:17	このモリブデン個ボーリング電工で、工藤甲斐地区っていうふうなこと書いてあるんですけども、
0:42:25	確かに、クロムが入ってるんで、不働態の物置はできるんだろうと思うけども、それに、例えば耐食性とか何とかってのは期待してるんです。
0:42:40	事実か。
0:42:45	これが通ってる。
0:42:47	聞こえてます。
0:42:49	はい、聞こえ、原燃工のヨシダで聞こえております。
0:42:53	すいませんちょっと確認しますんで、少々お待ちください。
0:43:03	普通、すいませんこちら負債は確かに一応、このクロムが添加されてることによる、
0:43:13	ことによって、多少腐食しにくいってことあるんですけど、最終的な、これそのあとに書いている通り発送前検査、定期自主検査でも外観で、
0:43:25	腐食してるかどうかっていうのは確認できますので、
0:43:29	結局もうそっち、そちらの方で、
0:43:35	多分、腐食の方は担保、目指されるのではないかというふうに考えております。というか、いいですか、これですけども。
0:43:45	要は多少なりともそこがね、持たせるような、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:43:53	機能を持つに至るものなのかっていうのがちょっと疑問があるんだけども、
0:44:03	もっともっと突っ込んでいっちゃいますと、
0:44:06	これ、例えば表面処理とか明記とか、なんかそういうふうな類のことはしてないんですかっていうことなんですけど。
0:44:18	原燃工の吉田ですし、
0:44:22	すみませんちょっと確認しますので少々お待ちください。
0:44:42	原燃工の吉田です。
0:44:44	メッキとかは特に、そういった表面処理はしていないという認識です。
0:44:50	そうですか。
0:44:55	は、
0:44:57	よく、じゃあ何をもってね、やるのかっていうところで、
0:45:03	それは
0:45:07	どういうかな、ぱっと見、渥美じゃないわ。
0:45:11	普通、普通は、
0:45:15	ステンレス以外はね、大体そういうふうな処理をするなり何なりっていうのが、常識で感覚をこちら思ってるわけなんですけれども、ということであれば、本当にそこが不働態枠ということがね、核に至るもん。
0:45:31	変えて、それに機能がね、ある程度その確認するっていうのはもちろんそれで結構なんですけども、至るものなのかどうかということ踏まえてね、ちょっと記載が適切かどうかということを確認してください。
0:45:45	以上です。
0:45:50	はい、定年後タカダです。承知いたしました。
0:45:54	規制庁のイシイですけど、今議論の中で、実際にろ紙をF-6ページについて確認なんですけど、ロットボール
0:46:07	等、
0:46:09	方がいいのか。
0:46:11	もし、機微情報だったら、言ってください。
0:46:18	確認された場合には、補修または交換されるっていうふうに書いてあるんですけど、ここでいう補修って何を意味してるんですか。
0:46:29	米田沖さんです。野瀬表面のさびと尾藤を想定しております。
0:46:35	1人を想定してるんですけど、規制庁イシイですけど錆を想定してるんです。例えば、例えばロッドVサービス行くと、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:46:48	おって、なんでしょうね、ネジが回らなくなるというか、それだけのことありますんです。そういった時は、
0:46:56	サビと尾藤が行う形になり、
0:47:00	規制庁イシイですけど、
0:47:03	その前の文章では、不動態皮膜を形成することから腐食は発生しにくいという、
0:47:10	ことには書かれていて、その不動態皮膜を、
0:47:15	何か補修するわけではないってということですか。これは、
0:47:19	猿田が何か補修というふうには思えないんですけど、さびを取ったら、その不動態皮膜に戻るということで、
0:47:28	あ、すみません。
0:47:30	原燃工の吉田ですけども、
0:47:33	すみませんちょっと思い込みがありまして今、こちらの
0:47:37	図面を確認しましたらですねこのロットVクロムモリブデン報、
0:47:42	につきましてはメッキを施しております。すみません。
0:47:47	先ほどの発言を撤回させていただければと思います。
0:47:56	規制庁石井ですけどその上で、補修ってというのは、
0:48:00	多分さ緑になっちゃう。
0:48:05	それがあって、それが軽微で、表面についでるだけのものであれば、次点列はエアブラシ等で磨くということは、はい。
0:48:14	行っております。衛藤。
0:48:17	規制庁イシイですけどそれで磨いた後メッキはまた元通り戻るということで、
0:48:25	数はちょっと実際どのように、頻度とかですねこの辺りは、確認しないとわからないので、ちょっと確認させていただきます。
0:48:38	規制庁イシイが何を言いたいかっていうと
0:48:42	例えば今、補修自身は、腐食が発生したら錆を取るブラッシングしますっておっしゃったんですけど、
0:48:49	単純にこのロットポルトを交換するわけではなくて、
0:48:53	そこは使い続けるっていう意図ですか。
0:49:02	原燃工の吉田ですすみません直ちに交換するか、どの程度で、というところも含めてですね、ちょっと確認をさせていただきます。
0:49:14	寄生虫市立は変わります。
0:49:20	伝わってない。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:49:24	メンテですよ普通パントリーが欲しいと。
0:49:30	ぐらいですよ。
0:49:32	あんまり報酬っていう、
0:49:37	規定中心ですけど、確認して今回答もらえるということですか。
0:49:43	ちょっと。
0:49:44	あ、すみませんちょっと今手元に文書がないので、また別途、
0:49:51	ご連絡、別のこの場ではなくて別途連絡させさせていただきます。
0:49:57	規制庁石井です。わかりました。
0:50:14	と、
0:50:16	規制庁のマシモですけども、
0:50:18	じゃあ、またちょっと次の別の質問させていただきます。そう。規制庁イシイですけど、関連して、ステンレスの方に書いてある。
0:50:29	補修交換っていうのはどういう意図で書かれてるんですか。
0:50:36	ろ紙をFの3ページ。
0:50:43	どこにどういう言葉がかかってっていうことをちょっと確認しておきたいんです。
0:50:49	原子燃料工業次第です。ちょっと確認させていただきます。
0:51:19	原燃工の吉田です。
0:51:22	今のお話は例えばこのF-3の角のところのペレット保管箱組み立て及び、それと保管箱の腐食については、というところ。
0:51:34	を、イントされてると思いますけども、
0:51:40	規制庁イシイそうです。
0:51:42	輸送機の画面ですね。はい。
0:51:44	ここうはですね主に
0:51:49	内容収納物もですね、ペレット灌木みたい
0:51:55	久米田組み立てタイヤペレット保管箱そのもののことをイメージして書いてるんですけども、基本、これはすべてステンレス等で腐食が認められたという例は私は聞いたことございませんので、
0:52:09	何かあれば交換するという趣旨で記載をしております。
0:52:21	規制中心ですけど、
0:52:24	交換すると今、発言ありましたけど、補修または交換っていう意図が、
0:52:30	例えば、容器外面が、
0:52:33	何かそういうのが見つかったときに、
0:52:39	交換できるっていうことですか。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:52:43	中内さんです
0:52:47	磯崎外面について、
0:52:50	わあ、
0:52:53	基本的にこうか難しい。
0:52:57	ものと考えております。ちょっと溶接とか、
0:53:02	一平が指定とかそういったところ、必要になってくるのでちょっと簡単には交換できないので、
0:53:08	万が一
0:53:10	外面が大幅に進めて、サービス表面のさび取り等で対応できないぐらい錆びたし、上げてしまった場合は交換。
0:53:20	液位
0:53:21	ないのかなというふうに考えます。
0:53:25	以上です。規制庁の石井です。今の、
0:53:28	御説明は、要するに、想定されず、錆がとらなかったらとれなかったらもうそれは使わないってことです。
0:53:37	全国医師会そのようになります。わかりました。一方で、規制中心ですけど、ペレット保管パフォ組立てたいと。
0:53:47	ペレットがん箱については、
0:53:51	補修と交換というのはどういうふうに考えている。
0:53:57	それに関しては、軽微な、
0:54:00	さびが見つかった場合はサビ取り行いますし、
0:54:04	それがもう取り切れないようなものすごい、
0:54:08	基本的に使用環境的にあるんですけども、ものすごいさびが見つかる。
0:54:14	場合については、
0:54:16	部品の交換、
0:54:20	を行っていくという形になります。
0:54:25	これは収納物ですので、交換は容易といいますか、別のものを作っ使えば問題ないという形です。以上です。
0:54:37	規制庁の石井です。この辺の記載、
0:54:42	きちんと状況を踏まえたかっの適正化を図ってもらえればと思うんですけど。
0:54:49	少し検討していただくということでもいいですか。
0:54:54	了解です。少なくともちょっと保守と交換を、
0:54:58	すべてで何か、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:55:01	輸送容器画面、
0:55:03	と、収納物で統一的に書くと、やや、
0:55:09	カキブリの的な
0:55:11	適切ではないかなと思いますので、
0:55:13	その場合は消してちょっと記載、
0:55:16	していこうかなと。
0:55:17	増井城です。規制庁の石井です。きちんと検討してもらえれば、
0:55:23	私から以上です。
0:55:35	規制庁の松村です。すいません。ツリー、これはそこまで大した話ではないんですけども1点確認のため、みんなご質問なり、
0:55:46	熱膨張の申請書みたいな熱膨張のところで、これは全部ステンレス容器ステンレスだから問題ないという話を、
0:55:54	書いてると思うんですが中にあるMEが入っていてあるビジネスポートレースセンターは違いますけどもこれは、
0:56:04	宇都駅の中に入れたアルミは、もうスカスカで
0:56:08	外に積み管の管理評価結果広いのもう別にそんなに問題ないと、あのね、
0:56:15	いうことでよろしいでしょうか。
0:56:19	はい。はい。ご理解の通りでアルミとは言っても、あくまでにはかん。
0:56:25	かなり中身すかすかのものになります熱膨張の。
0:56:29	による影響というのはない山本考えます以上です。
0:56:33	はい、わかりました。規制庁の橋場です。はい、わかりましたありがとうございます。
0:56:37	規制庁の石井です。今の北野さんの発言は、アルミが熱膨張したとしても、
0:56:46	その容器に与える負荷はないというふうに言いたいのか、それとも大した熱膨張は生じないと言いたいのか、どちらです。
0:56:55	2年後に来たんです丸みという材料、単体で見た場合は、もちろん熱膨張はあるんですけども、アルミハニカムという構造体として見た場合は、熱膨張したとしても隙間で吸収されるといいますか。
0:57:10	その構造体が詰まってないっていう。
0:57:14	状態なので、
0:57:15	阿呆あるメディアにカウントしては、ほとんど、
0:57:20	熱膨張しないと。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:57:23	いう形になります。
0:57:25	以上です。
0:57:33	いや、
0:57:35	来て、
0:57:39	いや、
0:57:47	規制庁の真下です。ありがとうございます。わかりました。
0:57:53	その他、
0:57:57	伊勢規制庁側から質問等、
0:58:00	ありますか。
0:58:05	秋田町長ですさもし質問あれば、
0:58:09	お願いします。
0:58:15	規制庁サンゴですか。
0:58:17	長さんのですけれども私からはありません。以上です。社長室はい。ありがとうございます。
0:58:24	現行の方からは、規制庁に対して何か質問等ありますか。
0:58:34	原子燃料工業の吉田です。こちらからは特にございません。北尾さん何かありますか。
0:58:41	鴛田です。質問としてはありません。ちょっと今後の、
0:58:46	進め方等、ちょっとまた教えていただけると、
0:58:51	思います。このコメントに対しての対応はさせていただくのはもちろんとして、ちょっと、
0:58:57	もう一度ヒアリングやるのか、
0:58:59	そういったところだ。
0:59:03	はい、沖よりいただければと思います以上です。
0:59:06	規制庁の益子です。はい、わかり。
0:59:08	ちょっと市、ちょっとお待ちください。
0:59:14	あ、すみません規制庁の真下ですけれども。ではそれではですね現行の今回のヒアリングを踏まえてですね
0:59:23	圧力の話とか補修の話とかきちっと文言適正化して、
0:59:29	新まだ補正のめどが立ちましたらこちらに、
0:59:33	連絡するようお願いします。
0:59:35	規制庁の石井ですけど、
0:59:39	今日、
0:59:40	確認させていただきおっしゃった部分について、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:59:44	いつ、
0:59:47	対応が可能なんですか。
0:59:52	そんなに時間がかかるものだと思ってないんですけど。
1:00:03	原燃工の吉田です。
1:00:05	ちょっと
1:00:08	すいません我々の方の事情で大変恐縮なんですけど、今、場所が離れてしまっているので、
1:00:16	今日明日中にですね、いつ回答差し上げますというところは、回答させていただきます。
1:00:24	一応ちょっと社内で相談をさせていただきたいんですが、いかがでしょうか。規制庁にしてそこは状況はわかりました。ただ何かそんなに難しいことを聞いているような、
1:00:35	認識ではないので、
1:00:37	極端なこと言うともう1回ぐらい今週中にヒアリングできるんだったら、やっちゃったほうが早いと思うんですけど。
1:00:44	よく検討してもらえればと思いますが、
1:00:49	そんなに時間を無駄とは思っていないので、あとは今日の議論を踏まえた補修に補正に向けた準備を進めてもらう一方で、
1:00:59	確認させてくださいっていうことだったので、
1:01:03	そんなに難しい。
1:01:05	問いをしたつもりはないので、
1:01:08	できるだけ早く回答をお願いできますか。
1:01:11	はい。早急に回答イ、原燃工の吉田です。早急に回答させていただきます。
1:01:22	はい。すいません。規制庁の方ですけども、
1:01:29	先ほどもちょっと申し上げましたけども、すでにね、原燃、
1:01:35	飽和PNXIとか、先ほど出たTravelerとかで、
1:01:40	Travelerの下、Tnイレブンって、要は経年変化の公表を踏まえた、いわゆる三条3項に対する適合性を説明をした上で、もう認可を、
1:01:53	設計承認を取得した設計があるわけですから、その時に、どのように説明したのか、
1:02:03	基本的にやはりそのときと整合がとれた説明をしてください。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:02:11	もし違うのであれば、いや、T N F 10 分の時は、こういう不耕なんだけども、今回のこのこの設計においては、
1:02:23	こういうところは違いますという、だからこういう考え方に基づきましたと、いうことがちゃんと説明できるようにしておいてください。ですから基本、要は、比較して見た限り、設計の考え方とか何とかっていうのを、
1:02:40	D N V 部分と、今回のG P 01 っていうのは非常に類似だというふうに我々は見ているので、さほどそうし、説明のシナリオがね、相違するということは、
1:02:51	考えにくいんじゃないかというふうに考えてます。
1:02:54	従いまして、一応、よく前例を踏まえてね、どういう説明をすればいいかということ、今一度確認してください。以上です。
1:03:08	原燃工の吉田です。ご教示ありがとうございます。承知しました。過去のA T F 分の時の説明を踏まえて、もう一度、我々の方で確認をさせていただきます。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。